

令和4年度 愛知医科大学看護学部学生生活実態調査 結果

無記名マークシート方式調査票による

全回答数270名（1学年次 70名，2学年次 59名，3学年次 71名，4学年次 70名）

Q1 現在，住んでいるところ

自宅（親元） 83.7%

一人暮らし 15.6%

その他 0.7%

Q2 授業科目ごとに，シラバスを確認することについて

ほぼすべての科目に関して確認している 47.8%

多くの科目に関して確認している 31.5%

半分程度の科目に関して確認している 11.5%

少しの科目に関して確認している 8.9%

ほぼすべての科目に関して確認していない 0.4%

Q3 シラバスに準備学修（予習・復習）が明記されていることについて

知っており，予習・復習を実施している 13.3%

知っており，予習のみ実施している 19.6%

知っており，復習のみ実施している 28.5%

知っているが，予習・復習は実施していない 37.8%

知らないが，予習・復習を実施している 0.0%

知らないが，予習のみ実施している 0.0%

知らないが，復習のみ実施している 0.0%

知らないし，予習・復習は実施していない 0.4%

*昨年度と同様の傾向

Q4,5 予習（事前課題を含む）に費やす1日の平均時間

1学年次 55分 2学年次 61分 3学年次 49分 4学年次 61分

Q6,7 復習（事前課題を含む）に費やす1日の平均時間

1学年次 74分 2学年次 54分 3学年次 62分 4学年次 58分

Q8,9 予習，復習に費やす時間の中でインターネットを使用する1日の平均時間

1学年次 82分 2学年次 80分 3学年次 84分 4学年次 85分

Q10 1週間のうち平日の朝食回数

1回 3.7% 2回 4.8% 3回 6.7% 4回 7.8%

5回 73.0% 0回 3.7%

Q11 1週間のうちの外出回数

1回 42.6% 2回 17.8% 3回 11.5% 4回 1.5% 5回 3.7%
0回 22.2%

Q12 1日の平均睡眠時間

5時間以下 13.7%
約6時間 56.3%
約7時間 21.9%
約8時間 6.7%
約9時間 0.4%
10時間以上 0.7%

Q13 現在の睡眠習慣の満足の種類

とても満足 4.4%
満足 17.4%
ふつう 54.1%
不満 20.4%
とても不満 3.3%

Q14 現在の睡眠習慣

まったく困っていない 37.8%
少し困っている 41.5%
いくらか困っている 17.0%
とても困っている 2.6%
きわめて困っている 0.4%

Q15 睡眠習慣の問題による日常生活への支障の程度（疲れやすさ・集中力など）

まったく支障がない 19.6%
少し支障がある 42.2%
いくらか支障がある 23.7%
とても支障がある 11.5%
きわめて支障がある 2.6%

Q16 1週間当たりのサークル活動・部活動への参加回数

1回 27.0%
2回 15.6%
3回 0.7%
4回 0.0%
5回以上 0.0%
入っていない 55.6%

Q17 1回当たりのサークル活動・部活動の参加時間

1時間未満	6.3%
<u>1～2時間</u>	<u>17.4%</u>
2～3時間	15.9%
3～4時間	3.7%
4時間以上	0.4%
<u>入っていない</u>	<u>55.2%</u>

Q18 奨学金の受給状況

返済が必要な奨学金	17.4%
病院等に就職した際に返済が免除される奨学金	19.6%
現在は受けていないが、今後受けようと考えている	7.4%
<u>受けていない</u>	<u>40.4%</u>
返済が必要な奨学金と病院等に就職した際に返済が免除される奨学金の両方	0.7%
返済が必要な奨学金と今後受けようと考えている	12.6%
受けていない	1.5%

Q19 奨学金を受ける主な理由

<u>経済的負担が軽減される</u>	<u>33.0%</u>
アルバイトが軽減される	1.9%
学費が軽減される	12.6%
皆もしくは友人がもらっている	0.7%
親からもらうように言われた	11.1%
<u>必要がないのでもらっていない</u>	<u>37.0%</u>
その他	2.2%

*昨年度より「学費の軽減」が減少しているが、ほぼ同様の傾向

Q20 現在の週当たりのアルバイト日数

1日	8.5%
<u>2日</u>	<u>24.8%</u>
<u>3日</u>	<u>35.9%</u>
4日	14.8%
5日	1.1%
6日	1.5%
毎日	0.7%
していない	11.9%

*昨年度と同様の傾向

Q21 週当たりのアルバイト時間の平均

10時間未満	24.1%
10時間から20時間未満	48.5%
20時間から30時間未満	13.0%
30時間以上	1.9%
していない	1.5%

*昨年度と同様の傾向

Q22, 23, 24 アルバイトで得た収入の主な使用目的

家賃（光熱費を含む）	0.7%
食費	13.5%
部活関連	2.2%
学費	1.9%
勉強に関する教材費（参考書など）	5.1%
通信費	1.4%
通学・交通費	10.1%
お小遣い（趣味、レジャー、交際費、ファッション等）	29.4%
貯金	22.1%
投資	0.6%
その他	2.2%

*昨年度より「お小遣い」が減少し、「貯金」が増加している

Q25 現在の生活における経済的な状況

とても苦しい	2.2%
苦しい	14.8%
苦しい・苦しくないどちらでもない	24.8%
あまり苦しくない	25.9%
苦しくない	31.5%

Q26 生活が経済的に苦しいことの学業への影響

とても影響している	2.6%
影響している	10.0%
あまり影響していない	30.7%
影響していない	21.1%
該当しない	34.1%

*昨年度より「とても影響している」が若干増加しているが、ほぼ同様の傾向

Q27 現在の不安や悩みの有無

ある	45.6%
ない	51.9%

*昨年度と同様の傾向

Q28, 29, 30 不安のうちで重要性・緊急性の高い順

	第1位	第2位	第3位
<u>学業について</u>	<u>22.6%</u>	<u>7.0%</u>	<u>5.2%</u>
<u>友人などの交友関係について</u>	1.5%	<u>6.3%</u>	<u>3.0%</u>
健康について	1.5%	1.9%	1.5%
部活動について	0.4%	0.7%	0.4%
アルバイトについて	1.5%	2.2%	1.5%
<u>就職や将来の進路について</u>	<u>10.0%</u>	<u>8.9%</u>	<u>4.1%</u>
異性の問題について	1.5%	2.2%	1.1%
経済的な問題について	0.0%	<u>3.3%</u>	2.2%
<u>看護職への適正について</u>	<u>4.1%</u>	<u>5.9%</u>	<u>9.3%</u>
家庭の問題について	1.1%	0.0%	1.1%
実習グループなどの学生との関係について	0.4%	1.1%	<u>3.0%</u>
教員の対応に関して	0.0%	0.0%	0.4%
コロナの感染状況について	0.7%	0.7%	0.7%
コロナの感染状況下における大学生活について	0.0%	0.0%	1.9%
その他	0.4%	1.1%	2.2%
未回答	54.4%	58.5%	62.6%

Q31, 32, 33 悩みのうちで重要性・緊急性の高い順

	第1位	第2位	第3位
<u>学業について</u>	<u>14.1%</u>	<u>7.8%</u>	<u>5.6%</u>
<u>友人などの交友関係について</u>	<u>3.7%</u>	<u>3.0%</u>	<u>4.1%</u>
健康について	1.5%	2.2%	1.1%
部活動について	0.4%	0.7%	0.7%
アルバイトについて	1.5%	1.9%	0.7%
<u>就職や将来の進路について</u>	<u>10.4%</u>	<u>5.2%</u>	<u>3.0%</u>
異性の問題について	0.4%	<u>3.0%</u>	0.7%
経済的な問題について	0.4%	<u>3.0%</u>	1.9%
<u>看護職への適正について</u>	<u>3.0%</u>	<u>3.3%</u>	<u>5.2%</u>
家庭の問題について	1.5%	0.0%	1.9%
実習グループなどの学生との関係について	0.0%	1.5%	1.9%
教員の対応に関して	0.4%	0.0%	0.4%
コロナの感染状況について	0.4%	0.7%	0.7%
コロナの感染状況下における大学生活について	0.4%	0.0%	1.9%
その他	1.1%	1.5%	1.9%
未回答	61.1%	66.3%	68.5%

Q34～40 不安や悩みを相談したことがある相談先

学生相談室に相談	0.2%
アドバイザーの教員に相談	0.8%
アドバイザー以外の教員に相談	0.3%
事務職員に相談	0.1%
家族に相談	3.5%
友達に相談	3.8%
その他	0.8%
相談しない	1.1%
未回答	89.4%

結果の総括

学生の学習状況について、シラバスの確認は半数の学生が実施しているが、シラバスに記載されている予習・復習については4割近い学生(全270名)が実施していない実態が明らかになった。

学習に費やす時間は、平均で60分程度であり、その多くの時間がインターネットを用いた情報収集に当てられており、教科書を用いた学習からネットを用いた学習に変化していることが明らかとなった。

生活状況については、「自宅通学」と回答した学生が8割であり、外食の回数も4割の学生が「1回」と回答しており、自宅で食事をとっている学生が多い実態が明らかとなった。

睡眠状況については、睡眠時間を「約6時間」と回答した学生が6割であり、4割の学生が睡眠習慣について「少し困っている」と回答した。また、睡眠習慣の問題に伴う日常生活への支障についても4割の学生が「少し支障がある」と回答しており、睡眠習慣が良好ではない実態が明らかとなった。

サークル活動については、6割近い学生が「所属していない」と回答しており、活動に参加している学生も1週間で1～2時間程度とサークル活動が活発ではない実態が明らかとなった。

奨学金の受給状況については、需給の有無でそれぞれ4割程度の学生が該当しており、受給している学生の理由として、「経済的負担の軽減」が最も多く挙げられており昨年度と受給状況や受給理由に大きな違いは認められなかった。